

めまぐるしい毎日だからホッと一息つきませんか

# 創業八十八年、 老舗日本茶卸売り問屋

齊藤商店

うめナヒ vol.5-8

「昨年、NHK「ためしてガッテン」で日本茶の健康効果が評判になった。世田谷区のとつき濃 齊藤商店（世田谷区船橋、齊藤光哉会長、03・3302・4291）の経営理念にも、「日本茶の健康効果を通じて社会に貢献します」とある。

お茶は嗜好品―同社の創業者である齊藤広吉氏が、大正13年に日本橋で茶問屋を開業し、「おいしさの元は茶の葉の選別が第一」という方針に徹して、農家から市場に持ち込まれる荒茶（半製品）を厳選し、丹念に仕込むことで、おいしいお茶の葉を提供し続けている。後継者も創業者の教えを守り続けること88年。新鮮なおいしさをいつまでも味わってもらいたいという思いで、30年前から真空パックを採用している。

同社が取り揃える商品は、数多く、用途に合わせて楽しむことができる。現在、お勧めの商品を紹介する。...



おいしいお茶を飲んでいただきたい。  
そんな思いで集まったお茶の専門店グループです。



世田谷の千歳船橋にある「とつき濃」の店内

また、三宅坂国立劇場内2階にも温かい日本茶が楽しめる御休み処「とつき濃」があるので、お近くの「とつき濃」に立ち寄り、ちよつと一息、こころを休めたい。

(<http://www.satsukino.co.jp/>)

「夏を楽しむ水出し煎茶」―ティーパックでおいしく簡単にしてくれる「水出し煎茶」は、専門店の味が楽しめる。パウダーの「新緑茶」も、味と簡便さを追求して平成4年に開発（50g入り、一杯分0.5g）。両商品ともお湯でも楽しむことができる。

「和紅茶」―お茶独特の渋みの強さがなく、薫り高い飲み心地豊かな佐賀県産の紅茶を取り揃えている。

「とつき濃スペシャルブレンド」―新鮮な飲み心地で、いつでも新茶の香味を楽しめる煎茶を各種取り揃えている。

「諸国銘茶」―日本の茶の名産地、京都、静岡、福岡、鹿児島、佐賀、奈良、埼玉の各地の特色が楽しめる。飲み比べて楽しめる一品である。

現在、「とつき濃」ブランドのお茶を販売する日本茶専門店は、関東地方を中心に30店舗ある。